

上位計画等の策定プロセスについて

構想段階とは・・・

構想段階とは、事業の公益性及び必要性を検討するとともに、当該事業により整備する施設の概ねの位置、配置及び規模等の基本的な諸元について、事業の目標に照らして検討を加えることにより、一の案に決定するまでの段階をいう。

各事業の構想段階の例

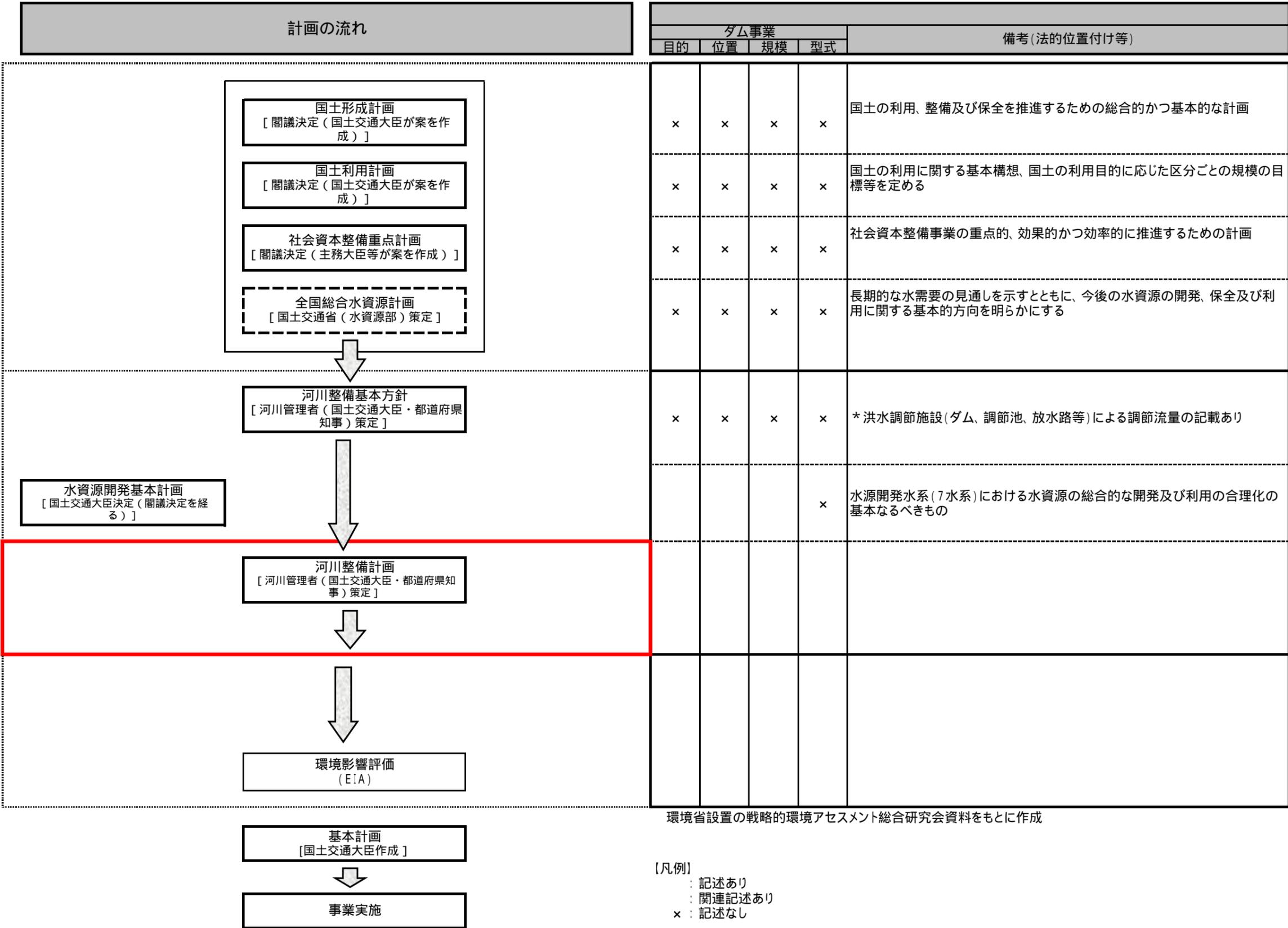
事業種別	対象計画等
河川事業	河川整備計画 ¹ の検討段階
道路事業	概略計画 (概ねルートの位置や基本的な道路構造等を決定する段階)
港湾整備事業	港湾計画の策定にさきがけ検討する長期構想
空港整備事業	整備計画(幅広い選択肢から滑走路の概ねの位置、方位等基本的な諸元に関する一の候補地を選定する段階)
鉄道整備事業	事業基本計画の検討段階
面整備事業	まちづくり基本調査(事業区域の範囲や計画の概略の方向)

¹ 河川整備計画：河川法第16条の2に基づく計画

今回の検討対象は、環境影響評価法に基づく、環境アセスメントの対象となる事業の構想段階を中心とするが、その他の事業でも大規模な事業等、与える影響が大きい事業についても併せて検討することとする。

上位計画等の策定プロセス

【河川(ダム事業)】

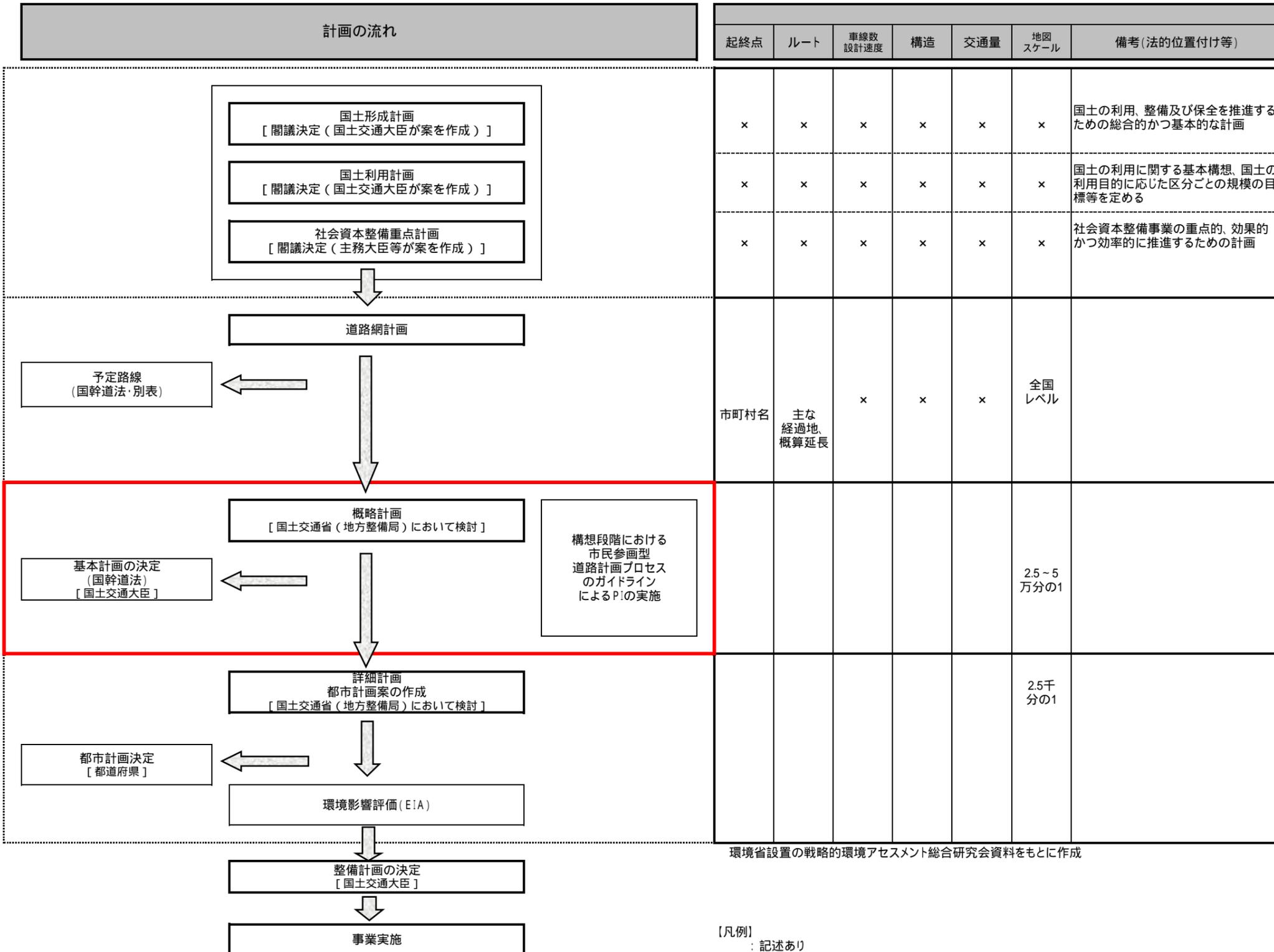


環境省設置の戦略的環境アセスメント総合研究会資料をもとに作成

【凡例】
 : 記述あり
 : 関連記述あり
 × : 記述なし

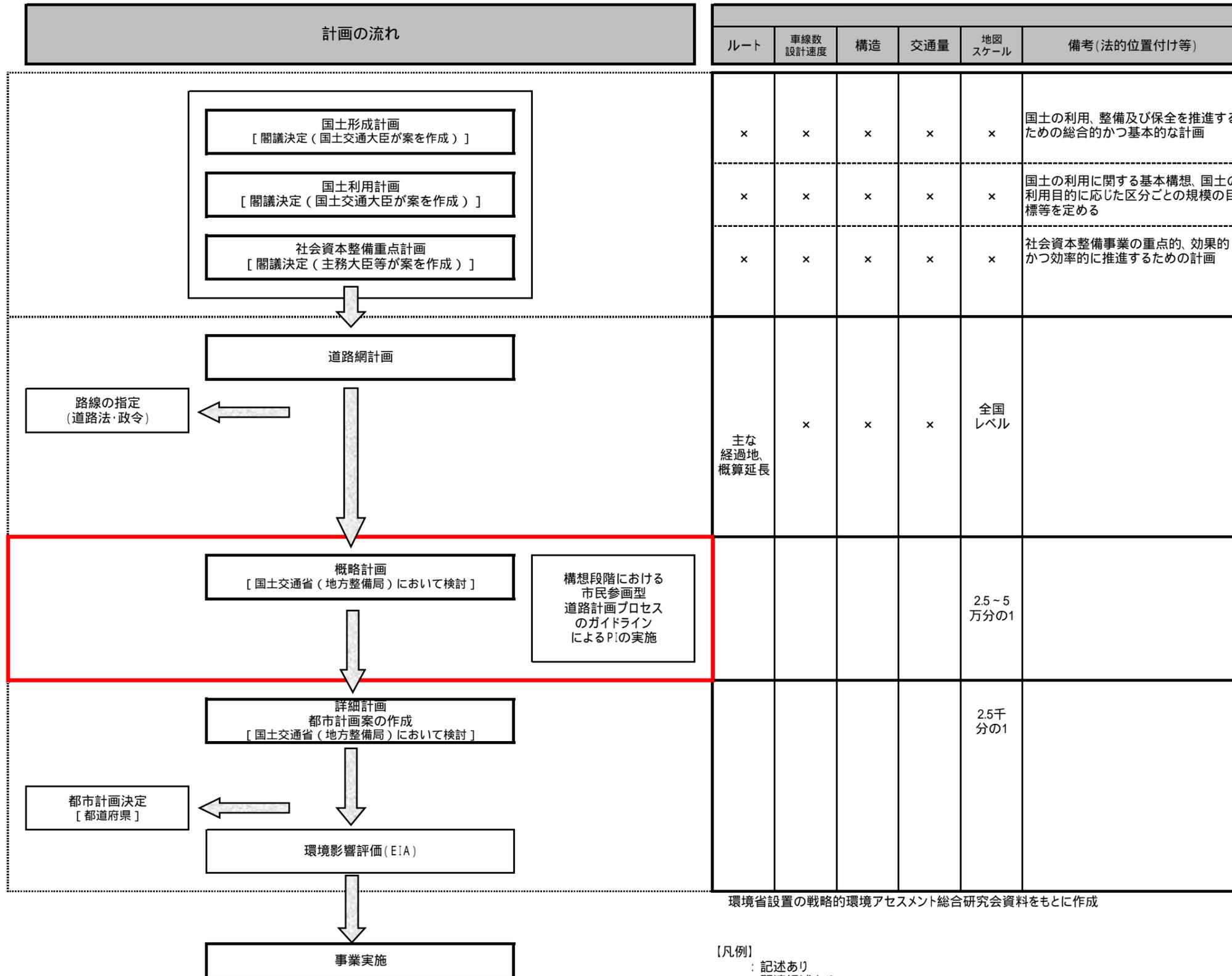
上位計画等の策定プロセス

【道路(高速自動車国道)】



上位計画等の策定プロセス

【道路(一般国道)】

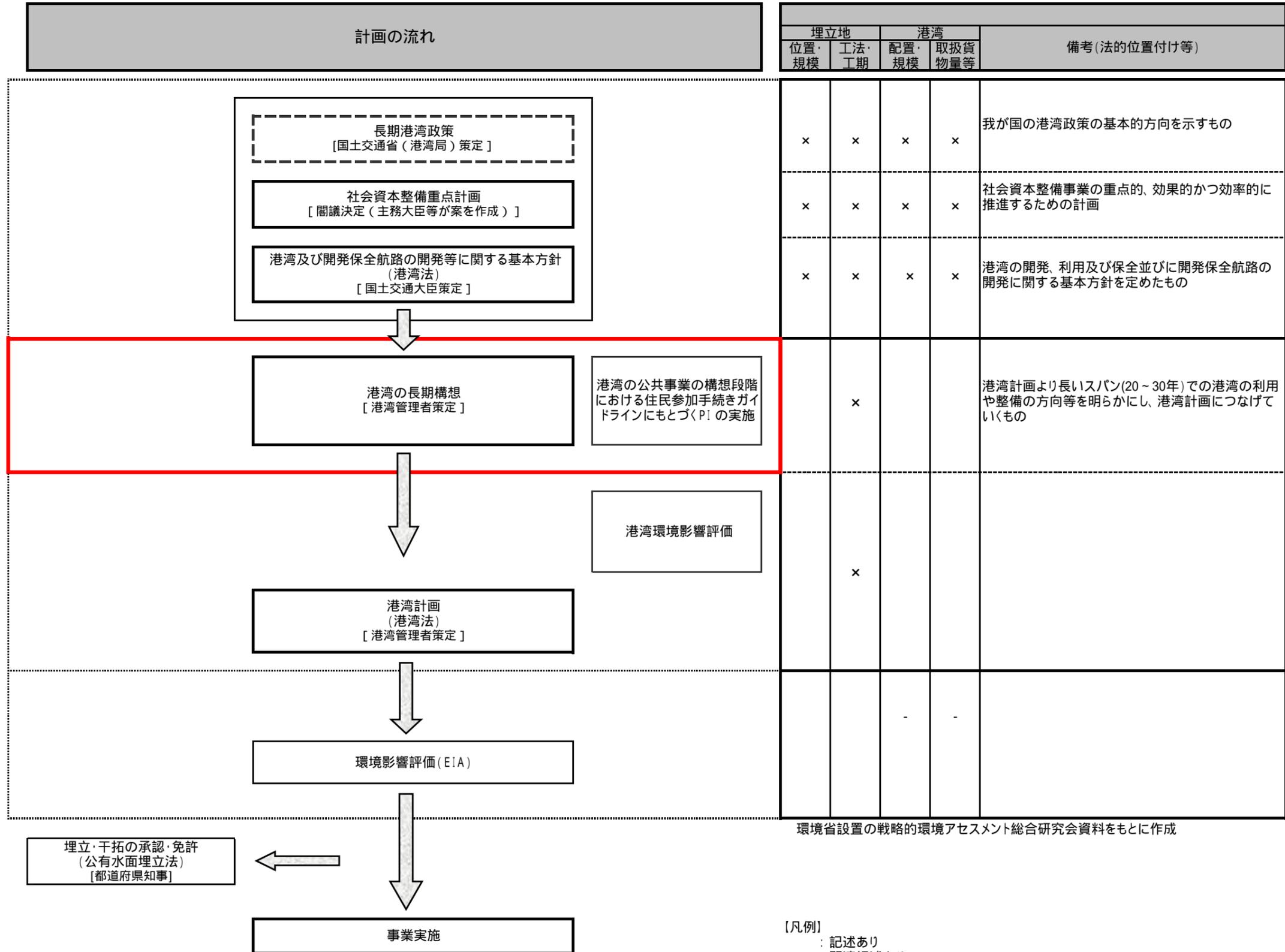


環境省設置の戦略的環境アセスメント総合研究会資料をもとに作成

【凡例】
 : 記述あり
 : 関連記述あり
 × : 記述なし

上位計画等の策定プロセス

【埋立・干拓(港湾区域)】

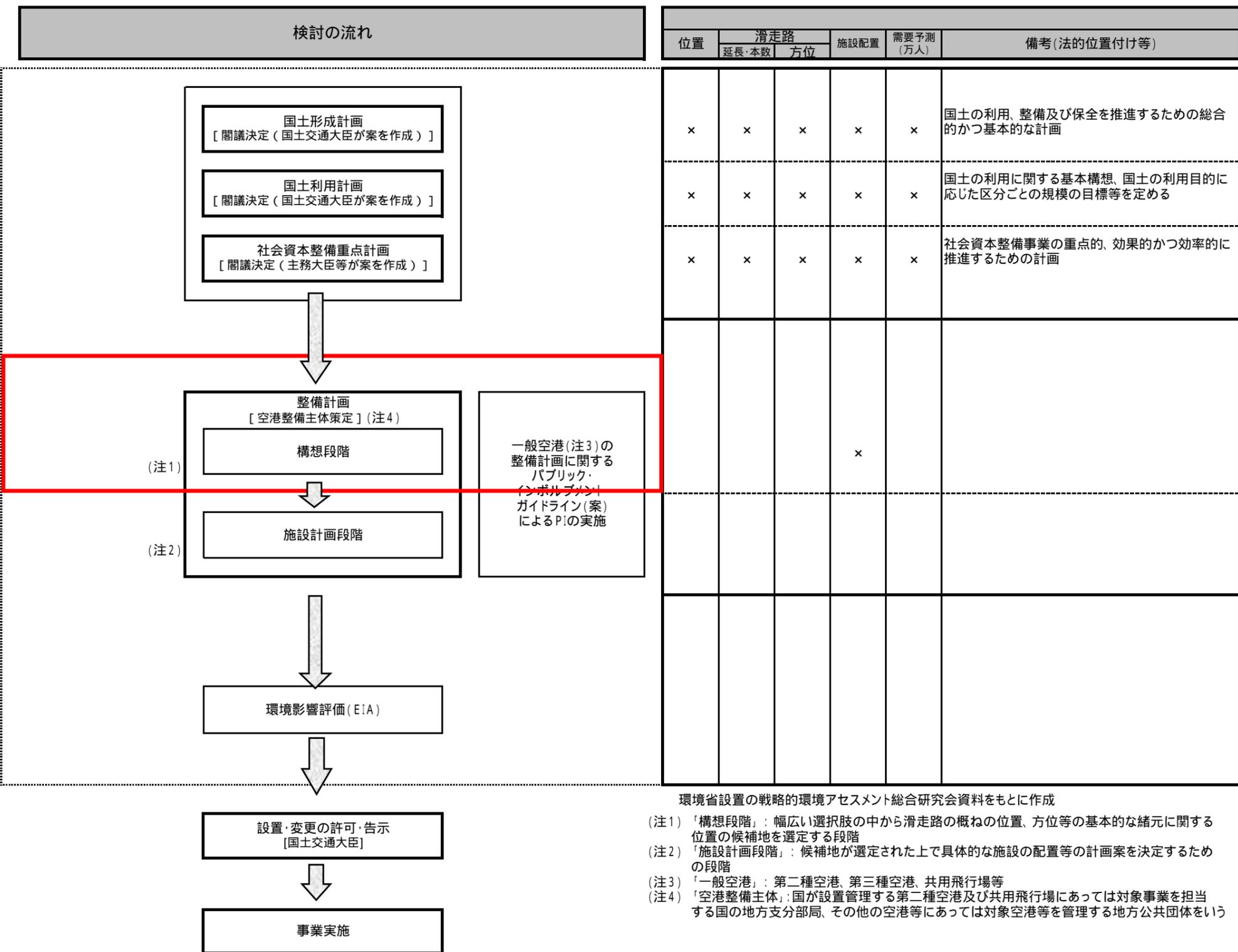


環境省設置の戦略的環境アセスメント総合研究会資料をもとに作成

【凡例】
 ○ : 記述あり
 □ : 関連記述あり
 × : 記述なし

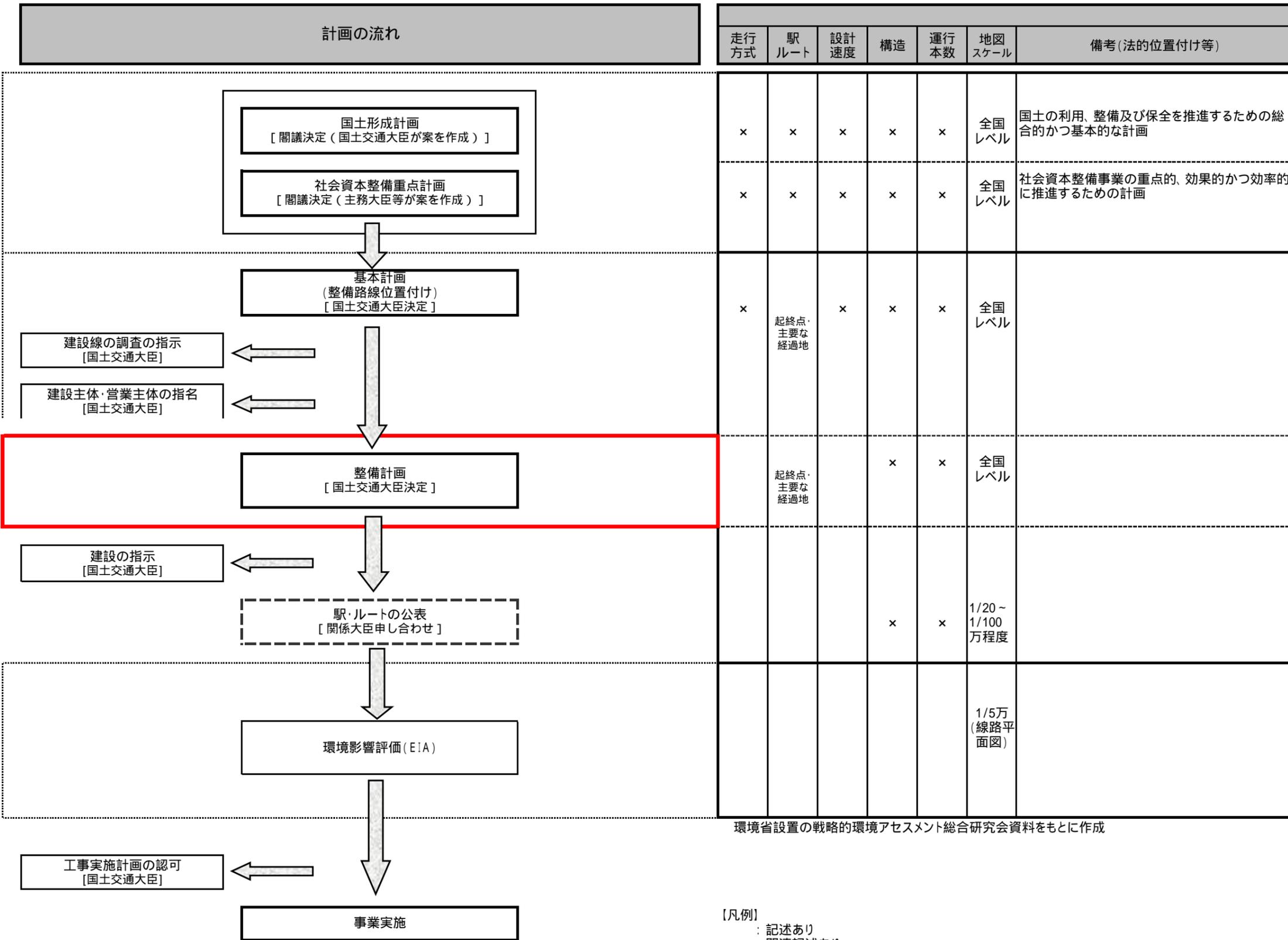
上位計画等の策定プロセス

【飛行場(一般空港)】



上位計画等の策定プロセス

【鉄道(新幹線鉄道)】

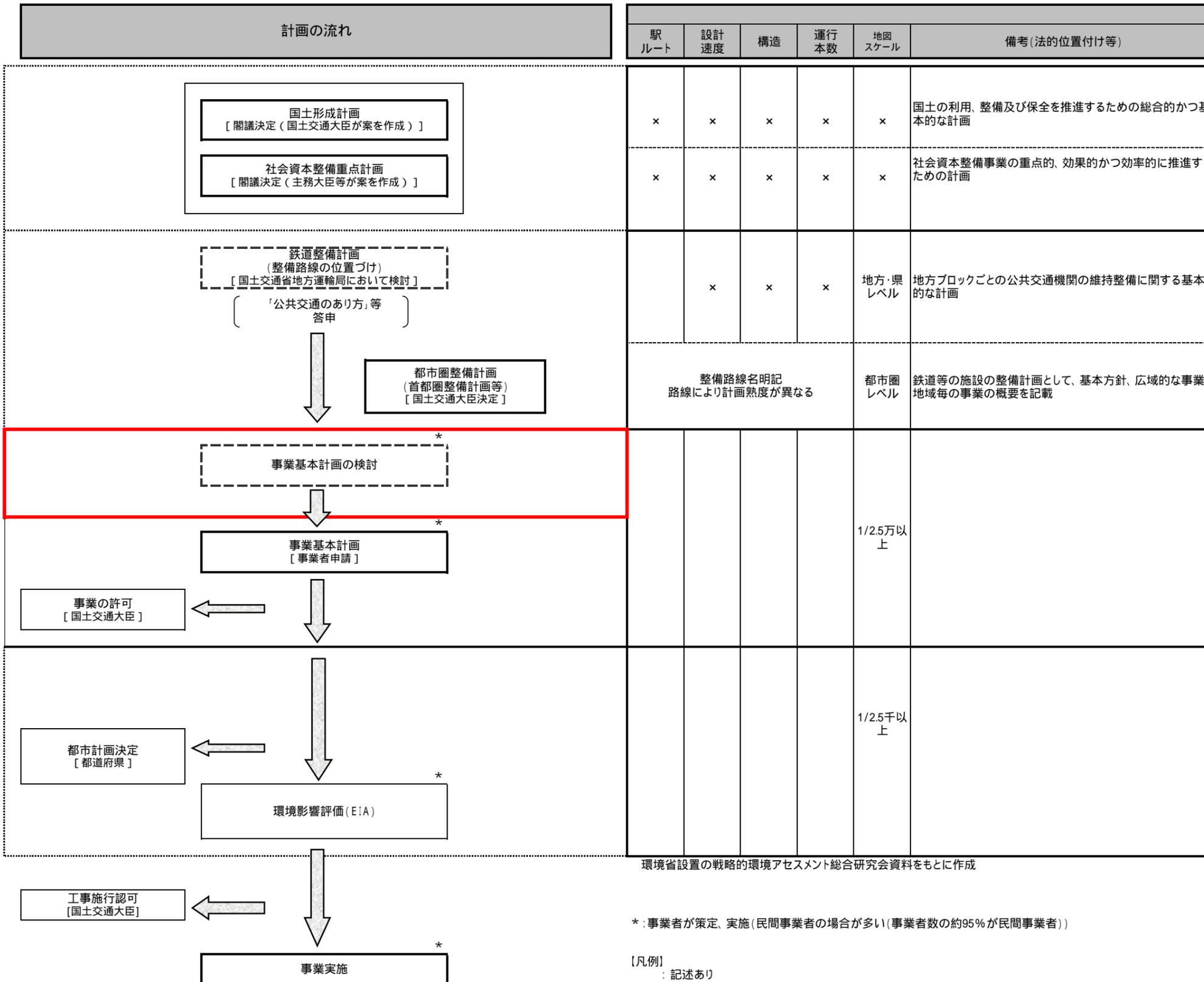


環境省設置の戦略的環境アセスメント総合研究会資料をもとに作成

【凡例】
 : 記述あり
 : 関連記述あり
 × : 記述なし

上位計画等の策定プロセス

【鉄道(普通鉄道)】



上位計画等の策定プロセス

【土地区画整理事業】

